

【検証】Hシステムによるスピード違反取り締まりに新疑惑

平成7年1月1日発行(毎月1回)日発行) 第15巻1号 通巻203号
昭和56年8月3日第33種郵便物認可

おぼひん!

Optician

Communication Car Magazine



先駆ける!

♥ 200号突破記念プロジェクト★羨望のワークス・チューンド・バトル

チューナー'Sキャノンボールラン One Lap of Japan

その本当の実力が知りたい!
東西2400kmマルチステージ
チャレンジ走破

1
JANUARY
1995
450 YEN

◆ パワーを魅せる、エンジンルーム・メイクアップ作戦
◆ 走りが変わる、タイヤのおもしろチューニング研究

◆ 注目ターゲット速攻インプレッションCheck
三菱FTO/トヨタセルシオ/フェラーリF355他

リミット7000rpmまでの
ガッチリ加速、
こりゃ~速いわ!!

Y33 TRY FORCE DTM VERSION



ホイールはオリジナルブランドの、トライフォースゼルダ。他がシャバンコールド仕様のアルミアムだ。タイヤはアドバンネオバ、フロント235/40-18、リア255/35-18。



かなりのシャコタンだが、フェンダーの折り返しをカットしているため、タイヤは当たらない。現時点でもノーズの動きはツイップで、ステアリングの手返しは素晴らしい。車外とサーキットでもイグレルじゃないかな。



エンジンは、試作のY33ベースの1.8L 4缸DOHCエンジン。ターボチャージャーは、試作のY33ベースの1.8L 4缸DOHCエンジン。ターボチャージャーは、試作のY33ベースの1.8L 4缸DOHCエンジン。



様々な造形を施せるサイドステップ(11万5000円)と、フロント、サイド、リアバンパーのセット価格で約10万円(リアバンパーは別)となる。



かなり動きまわるとシャバンパーホイール(価格18万5000円)、ディフューザーから積もるのぞける、スリック107MM130A×2本出しサスペンション(11万5000円)ともマッチングは抜群だ。後部ながらマフラーはワンオフ。



もともとこのクルマはグランツーリスモで買ったものも、フロントバンパーはプロアムにコンバーションしてある。フロントバンパーホイールの形状も若干異なる、プロアム用の方が若干大きい。バンパーホイールの価格は、15万5000円、前面バンパーホイールはワンオフで製作。

TEST ON ROAD

DTMエッセンスを取り入れた
B-Gセダンの新レーシー路線を主張
タービンのGT-R2000SRをベースに!



特定グレードの仕様は、フロントシートのSEで100万円。価格70万円以下はないであろう豪華な室内。"ん"ん前のガラスやボディの質感も...



リアシートには、パープルアルミが施され、「ワンタムくん」で「さす」っておまじ、おまじにフロントサスは、「どっかのワンサス」もカット仕上げや。



「どう、キマッてるでしょ。トヨタのポッキーが、今更には一生懸命、毎朝にシブも作る練習をしては。

ボッキーがバクッた
DTMマシンは速い力美を
シブクリと味わってこれイ!

このY33は昔にあふれているような外観だけのヤワなチューンドセダンじゃないぜ!

なんたって、ワンオフの(いまのところ)パイピングに、タービンはHK SのGT2835S(アクチュエーター仕様)が組み込まれ、Z32用エアフロが計測した吸入空気量から、オリジナルセッティングのCPが5.50ccイジェクターを稼働させると、ブースト1.3kg/cm²時に、なんと450psを発生しちゃうという、パカッ速なB1Gセダンののだ。

外観だって、イマ風ベタ車高マックスだけオドロク迫力カーとは、チト路線が違うってのは一目瞭然だろ。

迫力っていう点では一致するけど、その種類が違う。機能的な迫力っていうのかな、なんか、戦うクルマ、ってムードが全身にたちこめている。

ホイールも、派手なオーバードライバーエンターテインメントを手権にエンターテインメント、全然違和感ないよね。そんなクルマに仕上がっているのだ。

実際に乗っても速い。ゼロヨン仕様として伸び側減衰力をはば、ゼロに設定しているリヤのクアンタムショックと、ATのキックアップのタイミングも絶妙にマッチングして、グッパッとアクセルを踏みつけると、そのままケツが、ビターッととなったままズンズン加速していくのだ。

伸び側減衰を弱くするのはドラッグの定着だけ、シフト時のパワーの抜け具合とチールの沈み具合がマッチングしていないと、いつまでもフロントが、ビョコタン、ビョコタン、と、なってしまうのだ。このへん、ゼロヨン仕様としてはうまい仕上げだ。

しかもATを「POWER」モードにしておくと、レプリミットの7000rpmでキックリとシフトアップする。で、4000rpmからブーストが急激に立ち上がって、ターボとさだすと、そのまま7000rpmまで、ガッパッとキックリ持つてかれるのだ。こりゃ速いわ!

このとき、ブーストは約0.98kg/cm²までかかっていたから、いったい400psちよつとかな、といったところだ。

これにしてもアクセルを抜けば、パヒューンと、ブローオフが、叫ぶし、グッパッとオキッパッって排気するマフラーだって、けっこうイイ感じの音、気分はなかなかハイですな。

「ま、アンビ半分、本音はそれ以上のクルマやねん。メーカーのやりたかったY33ってのは、本音はこないにたかったんやないかなって、想像しながら作っていったクルマや」とトリアールのポッキー牧原はいう。

んし、そうは思わないけど、レーシー路線のエアロは新鮮、走りや速い!「裏ニスモ」とかあったら作りそうだよな、こんなヤツ。

GRAMPOUS

冷え冷えとした手を、
エンジンルームで
温めろ!

オヤジーSな燦銀ちゃん♡
参加求む

燦銀な走り屋さん、「オレもガンバッてるぞ!」というオヤジーSな方、参加者求むです。恥ずかしいなんて考えなくてOK、いろいろお話を聞かせて下さい。お願いします。住所・氏名・年齢・本人と愛車のPHOTOを〒169 東京都新宿区北新宿4-8-16 三栄書房OPTION編集部「GPS(燦銀の激装)係」まで、よろしくお願ひします。

チューニング総費用、
いっせんマン円!
(マッキー! もしかして、
ポッタクってんのとちゃうか?
OPT注)

ポルシェの18インチホイールに、P-ZEROをセット。それにしても、ホントに50歳の人のクルマなんだろうか?



そう思ってるの
親父だけや!

せがれより
ワシの方が速い、
気合が違うで~!

マフラー選びのお役立ちバイブル決定版、「OPT」ONスペシャル 95マフラーチューニングマニュアルは、
付いて10000円というサイビスマフラーです、
たゞいま、
全国書店とセブンイレブンにて絶賛発売中!
売り切れ間近だから、とにかく急げ!

息子の一言(22歳)も、チューンドスーパーでアイブイ……。カと悪いや、結構以来、守りにまわっているとか?



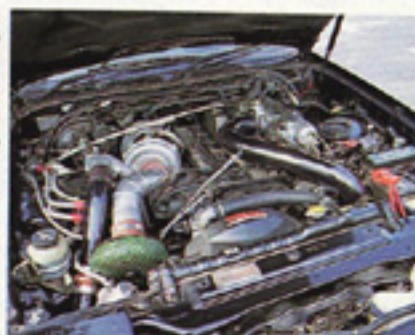
マフラーはアベックスのメガホンタイプ。しつこいけど、ホントに50歳の人のクルマなんだろうか?

確かにGT-Rに乗ってるオヤジは多いけど、こままでいじってあると、若いもんかと思うのは無理もない。泉さんはゴルフにもこのGT-Rで行くというから、ホント、人騒がせなオヤジってわけ。家族旅行も、観光より走り優先というくらい、クルマが好きで泉さん。親子でチューンドに乗ってるなんて、ホント微笑ましいよナノ

泉…未成年時代にスピード違反で捕まって、家庭裁判所に呼ばれたりしてたけど、最近全然。そういえば、この間、北陸道で覆面パトに止められたなあ。若い人なのかと思いましたが。でも、こんなクルマ乗ってるって褒れまっしやる?」と聞かれたんで、「好きやからなあ」と答えたよ。

泉…最初がキャロル、次がコンテツサ、それから初めて6発が載った。OPT…車歴を教えてください。泉…最初がキャロル、次がコンテツサ、それから初めて6発が載った。OPT…車歴を教えてください。泉…最初がキャロル、次がコンテツサ、それから初めて6発が載った。OPT…車歴を教えてください。

から、出たと同時に注文したネ。で、飛ばし過ぎてノーマルタービンを壊してしまって、それでトリアルにチューニングを頼んだわけや。OPT…10000万円というと車四代より高いですけど? 泉…ちよくちよく仕様を変更してもらっている内に、いつのまにかそんな金額になったんやな。まっ、好きやからしょうがない。OPT…息子さんもチューンドに乗っていますけど、やはりお父さんの影響ですか? 泉…たぶん、そうやろう。なんといつても免許を取って初めて乗ったのが、前のウチのクルマ、チューンド・ソアラだったわけやからネ。



1G-GTをHKSの2Gキットで、2.48にスーアアップ。タービンはHIC7をセット。

CLUB

PART 1

オヤジ-S OPT Spl. 燻銀の激襲!

大阪府堺市・泉 信武さんの場合

またまた出現のイブシギンのゲキ臭? (燻銀の激襲) オヤジ-S / 今回は、ぬわんと / チューニング好きが高じて、450万円のGT-Rに1000万円かけたという、なにわの走り屋オヤジの登場だあ!

やぶれた頃に
来た来た



こせがれにはまだ、
イカせへんで~!

燻銀DATA

愛車: BNR32 スカイラインGT-R
年齢: 50歳 (1944年1月10日生まれ)
出身: 大阪府
血液型: O型
星座: 山羊座
職業: 会社役員
趣味: ドライブ



ハイカムにK27タービンで、推定450ps。クラッチはなんとOSのトリプルプレートだというから、ホント、元気なオヤジだ。

'94年も全開で駆け抜け、OPTIONをこよなく愛するみんなは、無駄に過ごしたなんて言わせない。クルマが好きなら、とことん打ち込む! そんな時の自分って、きっと輝いてる♡ '95年も、グランバスクラブは、トライ&エラーを繰り返し、みんなの気持ちを、ひとつにするの! 絶対! '95年も、より一層のご愛顧、お願いしちゃうな。



HKSのVPC、GCCII、EVC、そして排気温度計が、グローブボックスにキレイに収まる。でも、ホントに50歳の人クルマなんだろう?

それだけGT-Rに対する思い入れが強いってわけだ。泉 信武さん、50歳。フツー、走り屋オヤジってのは、みんな、いかにもって言う雰囲気を持っているもんだけど、この人は、どう見ても、近所の優しいおじさんって感じ。まさかバリチューニングのGT-Rで高速をフツ飛ばしてると、誰も思わないんじゃないかな?

でも、話を聞いてみると、やっぱり走り屋スピリットは世代を越えて共通。基本はオレ走り屋と同じ、なのだ。泉: 小さい頃からクルマが好きで、16歳でスグに免許を取ったんやけど、とにかく他人と違うクルマに乗りたくてネ。4台目のファイアツト124なんて、特注ホイールを造ってもらったくらいや。

真剣に走ってれば、
事故は防げるハズ、
みんな、もつとクルマを
大事にして欲しいよネ!

グランバス第2章はP400から
ゆく年くる年、ゴーン

読者専用 OPTホットライン 大好評

どしどしヨロシクの
FAX番号 03-3367-2068

ハガキ&手紙の宛て先
〒169東京都新宿区北新宿4-8-16
三栄書房 OPTION編集部
GPC「OOO(コーナー名)」の係